

WebDrive 基本設定ガイド クラウドストレージ編

目次

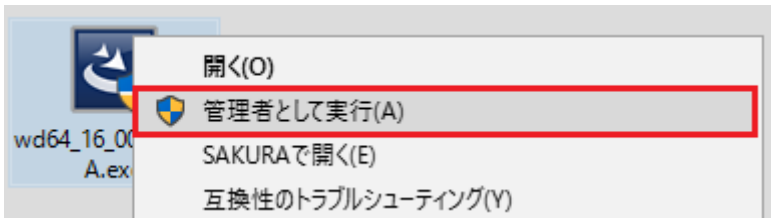
インストール.....	1
Google ドライブの接続設定.....	2
OneDrive の接続設定.....	4
OneDrive for Business の接続設定.....	6
Amazon S3 の接続設定.....	9
Amazon Cloud Drive の接続設定.....	11
Dropbox の接続設定.....	13

インストール

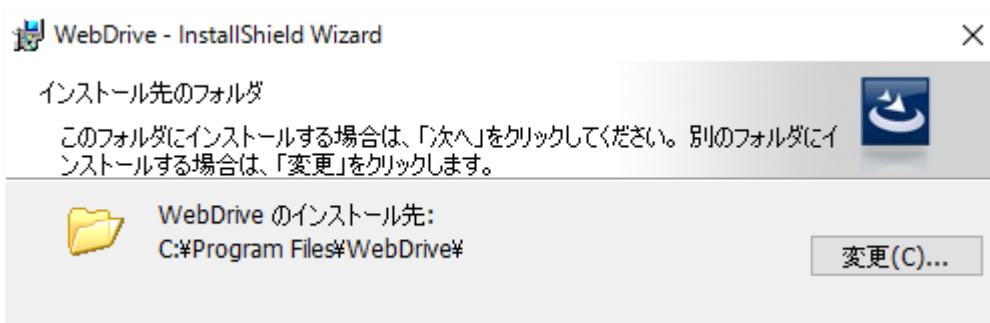
WebDrive を Windows にインストールします。

【操作手順】

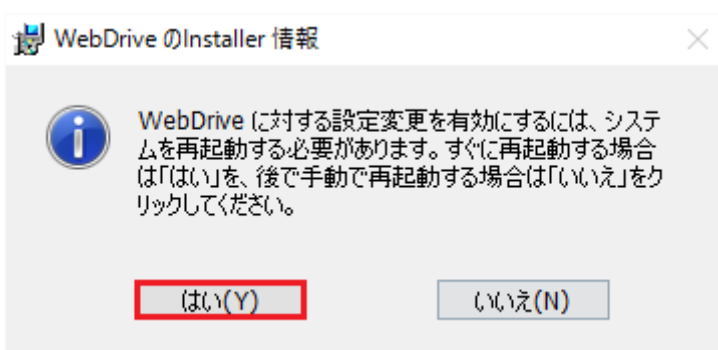
1. 管理者 (Administrator) 権限を持ったユーザーアカウント で Windows へログオンし、インストーラーを右クリックして、**[管理者として実行]** をクリックします。
※ ユーザーアカウント制御の画面では **[はい]** をクリックします。



2. インストールウィザードが起動しますので **[次へ]** をクリックします。
3. 使用許諾契約を読み、「使用許諾契約の全条項に同意します」を選択し、**[次へ]** をクリックします。
4. インストール先に変更がなければ、**[次へ]** をクリックします。



5. **[インストール]** をクリックしてインストールを開始します。
6. インストールの完了後、**[完了]** をクリックします。
7. 再起動を促す画面が表示されますので、**[はい]** をクリックして PC を再起動します。
(※ **必ず再起動をしてください。**)



Google ドライブの接続設定

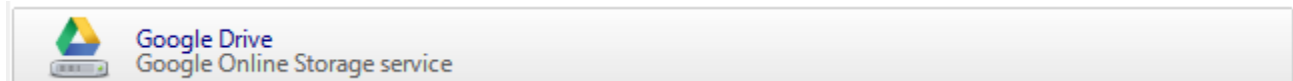
Google ドライブ用の設定をご案内します。

【操作手順】

1. WebDrive を開き、**【新規】** をクリックします。



2. 「接続するサーバーの種類」で、**【Google Drive】** を選択し **【次へ】** をクリックします。





3. ログイン画面が表示されるので、メールアドレスを入力して **【次へ】** をクリックします。
その後、パスワードを入力して **【ログイン】** をクリックします。

A login form with a grey circular placeholder for a profile picture, the text 'メールアドレスを入力してください' (Please enter your email address), an empty text input field, a blue button labeled '次へ' (Next), and a link labeled 'アカウントを探す' (Find account).

4. アプリケーションが許可を求めてくるので、**【許可】** をクリックします。

▼ WebDrive が次の許可をリクエストしています:

 Google ドライブのファイルを表示および管理できます 

[許可] をクリックすると、このアプリと Google がそれぞれの利用規約とプライバシーポリシーに従ってあなたの情報を利用することを許可することになります。このアカウント権限やその他のアカウント権限をいつでも変更できます。

拒否

許可

5. 画面の左上に「サイトの準備が完了しました」と表示されるので、「サイト名」に任意の名前を入力して、「ドライブ」のプルダウンリストから、ドライブを選択して **[完了]** をクリックします。

サイトウィザード

サイトの準備が完了しました

WebDrive

サイト名: My Google Drive

ドライブ W: ▾

ログイン/起動時に接続する

今すぐ接続する

< 戻る(B) 完了 キャンセル

6. WebDrive を開き、サーバー一覧に先ほど設定したサイト名が追加されていることを確認します。Google ドライブのサーバー名をダブルクリックすると、Google ドライブに接続できます。

OneDrive の接続設定

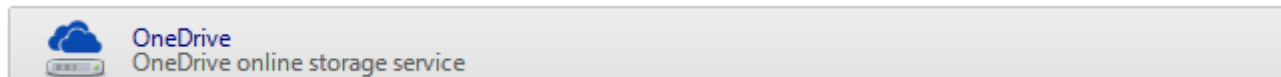
OneDrive 用の設定をご案内します。

【操作手順】

1. WebDrive を開き、**[新規]** をクリックします。



2. 「接続するサーバーの種類」で、**[OneDrive]** を選択し **[次へ]** をクリックします。



3. ログイン画面が表示されるので、メールアドレスを入力して **[次へ]** をクリックします。
その後、パスワードを入力して **[サインイン]** をクリックします。

Microsoft アカウントを使用してください。
[Microsoft アカウントとは?](#)

4. アプリケーションがアクセス許可を求めてくるので、下にスクロールして **[はい]** をクリックします。

このアプリがあなたの情報にアクセスすることを
許可しますか?

WebDrive Desktop は、次を行うためのアクセス許可の確認
を必要としています:

- 自動的にサインインする
- OneDrive にアクセスして編集する
- あなたの写真と動画にアクセスする
- あなたの名前、性別、表示アイコン、連絡先、友だちにアクセスする
- あなたの情報にいつでもアクセスする

これらのアプリ アクセス許可は、アカウント設定でいつでも変更
できます。

5. 画面の左上に「サイトの準備が完了しました」と表示されるので、「サイト名」に任意の名前を入力して、「ドライブ」のプルダウンリストから、ドライブを選択して **[完了]** をクリックします。

サイトウィザード

サイトの準備が完了しました

WebDrive

サイト名: My OneDrive

ドライブ: W: ▼

ログイン/起動時に接続する

今すぐ接続する

< 戻る(B) 完了 キャンセル

6. WebDrive を開き、サーバー一覧に先ほど設定したサイト名が追加されていることを確認します。OneDrive のサーバー名をダブルクリックすると、OneDrive に接続できます。

OneDrive for Business の接続設定

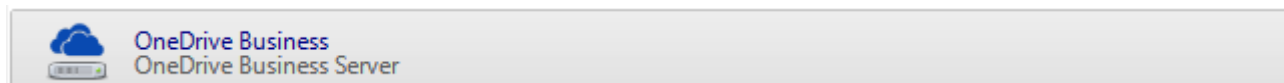
OneDrive for Business 用の設定をご案内します。

【操作手順】

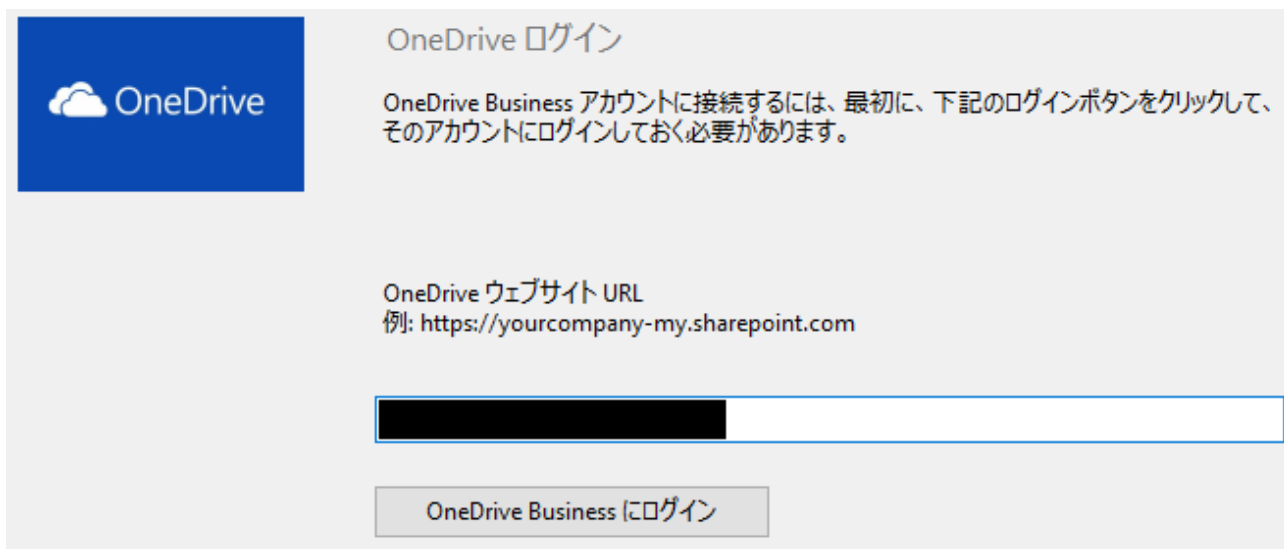
1. ブラウザで Office 365 にログインして、OneDrive for Business に移動します。
URL を https://~.com までコピーして、メモ帳などのテキストエディタなどに貼り付けます。
(例 : https://xxxv-my.sharepoint.com)
2. WebDrive を開き、**[新規]** をクリックします。



3. 「接続するサーバーの種類」で、**[OneDrive Business]** を選択し **[次へ]** をクリックします。



4. ログイン画面が表示されるので、手順 1 でテキストエディタに貼り付けた URL をコピーして、ボックス内に貼り付けて、**[OneDrive Business にログイン]** をクリックします。



5. Microsoft アカウントとパスワードを入力して **[サインイン]** をクリックします。

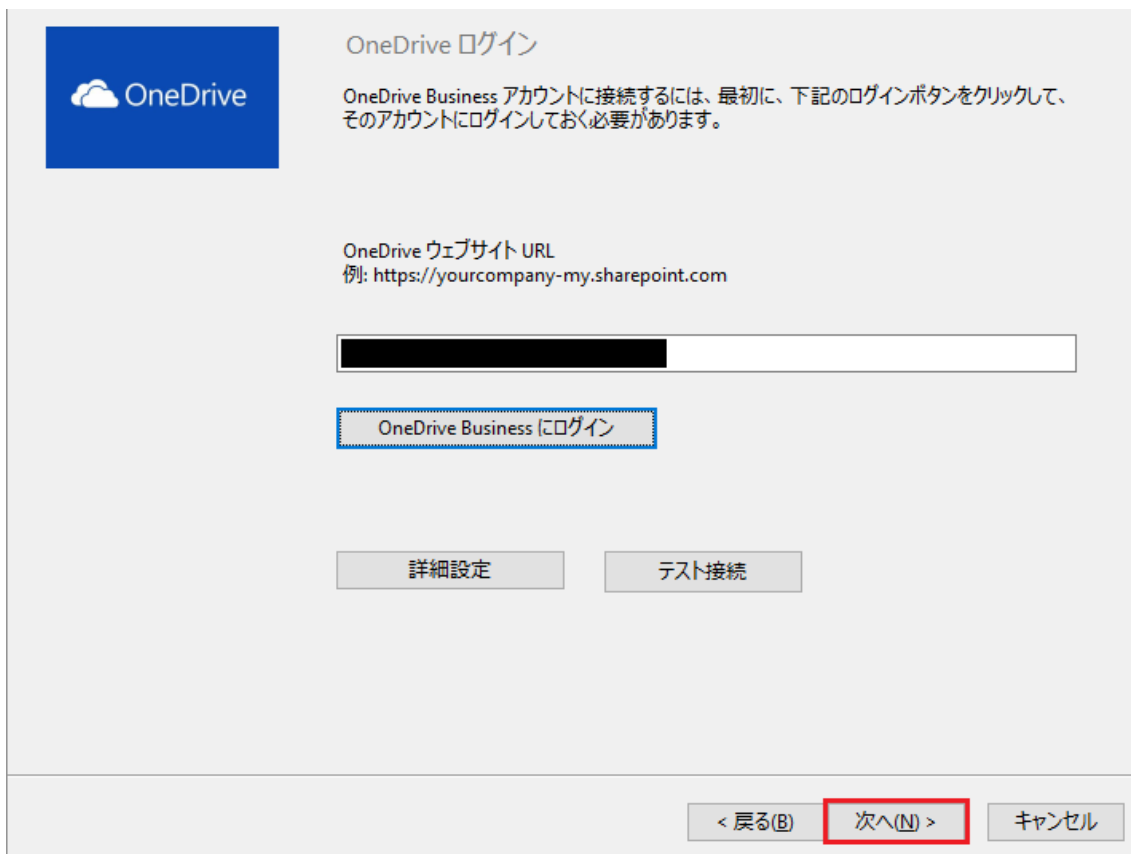


6. アクセス許可を確認するウィンドウが表示されますので、**[承諾]** をクリックします。



The image shows a 'WebDrive' dialog box. On the left is a graphic with a lightbulb and buildings. The main text reads: 'WebDrive では、次の作業を行うためのアクセス許可が必要です:' followed by a list of permissions: 'すべてのサイト コレクションのアイテムの編集または削除', 'すべてのサイト コレクションのアイテムおよびリストの作成または削除', 'あなたのファイルの読み取り', 'あなたのファイルの編集や削除', 'すべてのサイト コレクション内のアイテムの読み取り', and 'サインインしてプロファイルを読み取る'. Below the list, it says '次のアカウントでサインインしています:' followed by a redacted account name. There are two buttons: '承諾' (Accept) and 'キャンセル' (Cancel). A link '詳細の表示' (Show details) is also present.

7. 「OneDrive ログイン」の画面に戻り、**[次へ]** をクリックします。



The image shows the 'OneDrive ログイン' (OneDrive Login) screen. It features the OneDrive logo and the text: 'OneDrive Business アカウントに接続するには、最初に、下記のログインボタンをクリックして、そのアカウントにログインしておく必要があります。' Below this is a text input field for the 'OneDrive ウェブサイト URL' with an example: '例: https://yourcompany-my.sharepoint.com'. A redacted URL is shown in the input field. A button labeled 'OneDrive Business にログイン' is highlighted with a red border. At the bottom, there are buttons for '詳細設定' (Advanced settings), 'テスト接続' (Test connection), '< 戻る(B)' (Back), '次へ(N) >' (Next), and 'キャンセル' (Cancel). The '次へ(N) >' button is highlighted with a red border.

8. 画面の左上に「サイトの準備が完了しました」と表示されるので、「サイト名」に任意の名前を入力して、「ドライブ」のプルダウンリストから、ドライブを選択して **[完了]** をクリックします。

サイトウィザード

サイトの準備が完了しました

WebDrive

サイト名: My OneDrive Business

ドライブ: W: ▾

ログイン/起動時に接続する

今すぐ接続する

< 戻る(B) 完了 キャンセル

9. WebDrive を開き、サーバー一覧に先ほど設定したサイト名が追加されていることを確認します。

OneDrive Business のサーバー名をダブルクリックすると、OneDrive Business に接続できます。

Amazon S3 の接続設定

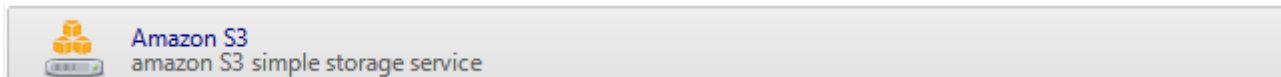
Amazon S3 用の設定をご案内します。

【操作手順】

1. WebDrive を開き、**[新規]** をクリックします。



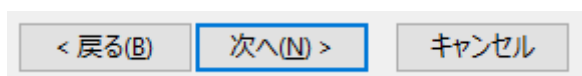
2. 「接続するサーバーの種類」で、**[Amazon S3]** を選択し **[次へ]** をクリックします。



3. アカウント情報の入力画面が表示されるので、URL はそのまま、**アクセスキーID** と**シークレットアクセスキー**を入力します。

A form for entering account information. It includes a 'URL:' field with 'https://s3.amazonaws.com' entered. Below it are 'アクセスキー ID:' and 'シークレットアクセスキー:' fields. A blue link says 'ここをクリックして Amazon へログインしてアクセスキーを取得します。'. The 'ルートバケット:' field is empty, and its dropdown arrow is highlighted with a red box. Below it is the text 'このアカウントですべてのバケットにアクセスする場合は空欄のままにします。'. There are also 'バケットリージョン:' and two checkboxes: 'サーバーサイド暗号化を有効にする' and 'V4 認証を有効にする'. At the bottom are '詳細設定' and 'テスト接続' buttons.

4. ルートバケットの **[V]** (上図赤枠) をクリックして、接続するルートバケットを選択します。
5. **[次へ]** をクリックします。



6. 画面の左上に「サイトの準備が完了しました」と表示されるので、「サイト名」に任意の名前を入力して、「ドライブ」のプルダウンリストから、ドライブを選択して **[完了]** をクリックします。

サイトウィザード

サイトの準備が完了しました

WebDrive

サイト名: My S3 Drive

ドライブ: S:

ログイン/起動時に接続する

今すぐ接続する

< 戻る(B) 完了 キャンセル

7. WebDrive を開き、サーバー一覧に先ほど設定したサイト名が追加されていることを確認します。Amazon S3 のサーバー名をダブルクリックすると、Amazon S3 に接続できます。

Amazon Cloud Drive の接続設定

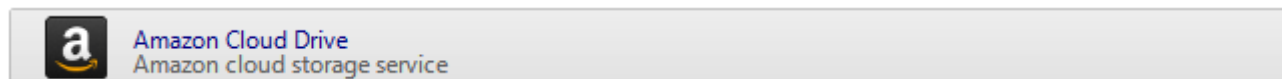
Google ドライブ用の設定をご案内します。

【操作手順】

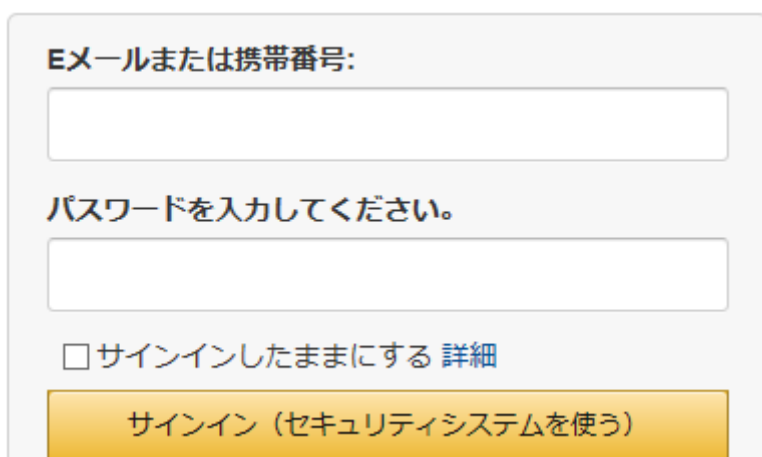
1. WebDrive を開き、**[新規]** をクリックします。



2. 「接続するサーバーの種類」で、**[Amazon Cloud Drive]** を選択し **[次へ]** をクリックします。



3. Amazon のログイン画面が表示されるので、アカウント情報を入力して **[サインイン]** をクリックします。

The Amazon login page. It has a title 'Eメールまたは携帯番号:' followed by a text input field. Below that is the text 'パスワードを入力してください。' followed by another text input field. There is a checkbox labeled 'サインインしたままにする 詳細'. At the bottom is a yellow button labeled 'サインイン (セキュリティシステムを使う)'.

4. WebDrive からのアクセス許可を確認してきますので、**[OK]** をクリックします。

A dialog box for access permission. It contains the text: '“OK”をクリックすると、WebDriveに以下の情報が提供されます：' followed by a bulleted list: '• Cloud Drive コンテンツを変更する機能。' and '• Cloud Drive コンテンツを読み取る機能。' Below the list is the text: '“OK”をクリックして、承認してください Cloud Drive 利用規約'. At the bottom are two buttons: 'キャンセル' and 'OK'. The 'OK' button is highlighted with a red border. Below the dialog box is a note: 'このサイトでは、Amazonアカウントに登録されたプロフィール情報の更新内容にアクセスすることができます。アクセス権を削除するには、Amazonの [アカウント] から設定ください。 詳細はこちら'.

5. 画面の左上に「サイトの準備が完了しました」と表示されるので、「サイト名」に任意の名前を入力して、「ドライブ」のプルダウンリストから、ドライブを選択して **[完了]** をクリックします。

サイトウィザード

サイトの準備が完了しました

WebDrive

サイト名: My Amazon Cloud

ドライブ: W: ▾

ログイン/起動時に接続する

今すぐ接続する

< 戻る(B) 完了 キャンセル

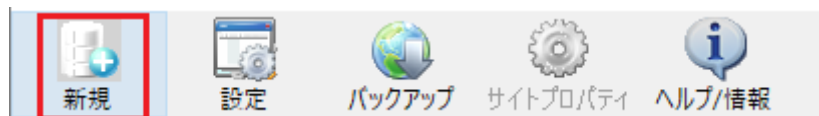
6. WebDrive を開き、サーバー一覧に先ほど設定したサイト名が追加されていることを確認します。
Amazon Cloud Drive のサーバー名をダブルクリックすると、Amazon Cloud Drive に接続できます。

Dropbox の接続設定

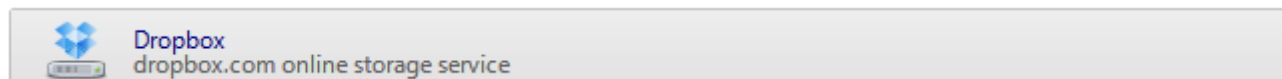
Dropbox 用の設定をご案内します。

【操作手順】

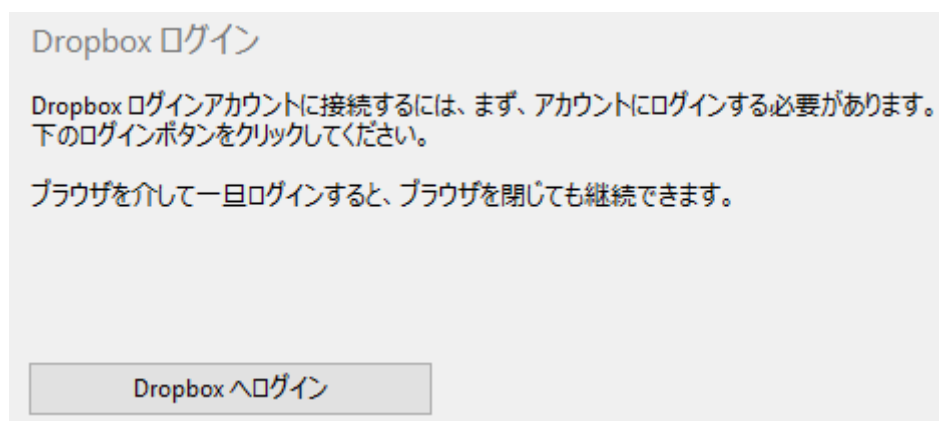
1. WebDrive を開き、**[新規]** をクリックします。



2. 「接続するサーバーの種類」で、**[Dropbox]** を選択し **[次へ]** をクリックします。



3. ログインを要求されるので、**[Dropbox へログイン]** をクリックします。



4. ブラウザが起動し、Dropbox のログイン画面が表示されます。
メールアドレスとパスワードを入力して、**[ログイン]** をクリックします。
※ Google アカウントをお持ちの場合、**[Google でログイン]** でもご利用いただけます。

WebDrive Client とリンクするには Dropbox にログインしてください

 [Google でログイン](#)

または

[パスワードを忘れてしまった場合](#) [ログイン](#)

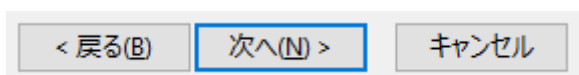
5. WebDrive からのアクセス許可を確認してきますので、**[許可]** をクリックします。



6. 連携が完了すると、下図の画面が表示されます。



7. ブラウザを閉じて、WebDrive の画面に戻り、**[次へ]** をクリックします。



8. 画面の左上に「サイトの準備が完了しました」と表示されるので、「サイト名」に任意の名前を入力して、「ドライブ」のプルダウンリストから、ドライブを選択して **[完了]** をクリックします。

サイトウィザード

サイトの準備が完了しました

WebDrive

サイト名: My Dropbox

ドライブ: W: ▼

ログイン/起動時に接続する

今すぐ接続する

< 戻る(B) 完了 キャンセル

WebDrive を開き、サーバー一覧に先ほど設定したサイト名が追加されていることを確認します。Dropbox のサーバー名をダブルクリックと、Dropbox に接続できます。